レジメン登録フォーマット

申請年月日	2021/6/21	使用開始日			
登録診療科	小児科	申請医師	松田　百代	化学療法委員会承認年月	年　　月
レジメン名	リツキサン（小児難治性ネフローゼ症候群）				
疾患名	難治性ネフローゼ症候群	適応の備考	小児期発症の難治性ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）で、ステロイド感受性を示す患者において既存治療（ステロイド、免疫抑制剤等）では寛解が維持できない患者に限ること 1歳未満の患児には投与しない		
適応分類					
1コース日数	7　日間	総コース数	4　コース	催吐性リスク	最少度
抗がん剤投与量・投与日	リツキサン375mg/㎡　day1（最大投与量500mg）				

治療スケジュール　・　投与日程（投与日は●）　（day）

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7
1	主ルート	生食50mL	1	本 / body	30　分	●						
	点滴静注			/								
				/								
	ルートキープ用											
2	主ルート	生食20mL	1	本 / body	2　分	●						
	静注	ソル・メドロール静注	1～1.5	mg / kg		●						
				/								
	2分以上かけてゆっくり緩徐に											
	リツキサン投与の30分前											
3	主ルート	5%ブドウ糖液500mL	0.675	本 / ㎡		●						
	点滴静注	リツキサン注	375	mg / ㎡	下記	●						
				/								
	10倍に希釈する											
4	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5　分	●						
	点滴静注			/								
				/								
	経口投与	ポララミン錠2mg	0.04	mg / kg（最大2mg）		●						
		カロナール細粒50%またはカロナール錠	10	mg / kg（最大300mg）		●						
				/								
	リツキサン投与の30分前											

【投与上の注意】
リツキサン：前投薬としてポララミン錠(粉砕)0.04mg/kg【最大2mg】、カロナール細粒(または錠剤)10mg/kg【最大300mg】を内服、ソル・メドロール注を投与する。
リツキサン：初回はECGモニターをつける。
リツキサン：投与速度は初回は25mL/h×1h、100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。
リツキサン：2回目以降はinfusion reaction　が初回になければ100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。
リツキサン：1回あたりの最大投与量は500mgまでとする。